



「春の交通安全運動」は、四月六日から十五日まで、数々のPR行事で運動の趣旨を広報し、事故防止を強力に呼びかけました。
初日の六日から期間中、神橋のたもとに、テント張りの「日光奉行所」を開き、警察署長はじめ交

日光奉行所



交通安全キャンペーンパレード

通安全協会役員、交通安全母の会、市職員など、それぞれに幹部が袴（かみしも）姿で詰め、折りしも増えはじめた行楽の車を止めては、将棋の駒を形どった特製の通行手形やお守りを配って、安全運転を呼びかけました。ドライバーは、最初異様な姿での呼びかけに、とまどったような顔を見せましたが、すぐに運動の趣旨を理解して、笑顔で走り去って行き

運動三日目の九日に
春の交通安全運動に続いて、四月二十一日から一週間、春の防犯運動が行なわれました。



防犯パレード

運動二日目の二十二日には、総合会館前広場で「防犯のつどい」を開き、ミス日光の高橋恵子さん

が「市民の平和な生活をおびやかす犯罪と少年非行を防止し、明るく住みよい地域社会建設を……」と力強く大会宣言決議文を読みあげました。続いて国鉄駅までのキャンペーンパレードには、再び県警音楽隊を先頭に、関係団体と中学生も参加、初めてオープンカーも動員されて、鈴木順子さんから二人のミス日光が、沿道の市民や観光客に防犯を呼びかけました。

通行手形で安全呼びかけ

多彩な春の交通キャンペーン

は、交通安全パレードを実施、総合会館広場で、上山交通安全母の会々長の力強い宣言のあと、県警

音楽隊を先頭に、関係団体、小学生の参加による華やかなパレードを国鉄日光駅まで繰りひろげました。
その他期間中には、巻込み事故防止実験（6ページ参照）や交通安全キャラバン隊が保育所や幼稚園を訪問、また老人宅の訪問指導など、関係者総力をあげての運動を展開しました。

ミス日光も一役

犯罪のない街

呼びかけ

第3日曜日は
家庭の日

家族の対話で
だんらんを